学校番号	1006

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新編言語文化（東京書籍）						
副教材等	古典文法　用言徹底ワーク（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけ、わが国の言語文化について理解を深めます。
・言葉を通じて、自分の思いや考えを広げ、他者や社会に関わることができる人の育成を目指します。
・授業中の課題や、自宅での宿題が成績の材料になります。期日を守って取り組むこと。

2　学習の到達目標

・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけ、わが国の言語文化に対する理解を深めることができる。
・言語活動を通じて他者と関わり、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
・言語の担い手として、他者や社会に関わろうとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	言語文化と古典・古文 ［教材］教科書、ワークシート	a:わが国の言語文化の特質や我が国の文化・歴史について理解している。 b:[読]作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 c:言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	ワーク 定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	歴史的仮名遣いについて理解し、説話の面白さを読み取る ［教材］「児のそら寝」(宇治拾遺物語)「絵仏師良秀」(宇治拾遺物語)	a:古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c:進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話の面白さを読み取ろうとしている。	ワーク 定期考査	定期考査 ノートの記述 ワークシート	ノートの記述 ワークシート
2学期	故事成語・漢文について ［教材］漢文入門 「虎の威を借る狐」(戦国策)	a:漢文の世界を親しむために、漢文を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、漢文特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、わが国の言語文化、外国の言語文化について自分の考えをもっている。 c:訓読のきまりに沿って漢文を読もうとしている。	ワーク 定期考査	ノートの記述 ワークシート	ワークシート 活動の様子
	詩歌を味わう ［教材］「俳句」「短歌」 俳句・短歌を作る	a:わが国の言語文化に特徴的な語句の量を増やし、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中でことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]:自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c:好きな詩歌について粘り強く鑑賞文を作成しようとしている。	ワーク 定期考査	ノートの記述 ワークシート	ワークシート 活動の様子
	随筆を味わう ［教材］「うつくしきもの」(枕草子)	a:古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b[読]:作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、わが国の言語文化について自分の考えをもっている。 c:進んで本文を自分と引きつけて捉え、学習の見通しをもって話し合いに参加しようとしている。	ワーク 定期考査	定期考査 ノートの記述 ワークシート	ノートの記述 ワークシート 発表

3学期	昔と変わらない人の心を読み取る ［教材］「芥川」（伊勢物語）	a：古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c：和歌に込められた心情を粘り強く解釈し、学習課題に沿ってそれを現代語の短歌に書き直そうとしている。	ワーク 定期考査	定期考査 ノートの記述 ワークシート	ワークシート
	受け継がれる古典 ［教材］「羅生門」	a：文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 b[読]：作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めようとしている。 c：「羅生門」の典拠である「今昔物語集」を読んで、その違いを読み取ろうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 活動の様子

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ~~話すこと／聞くこと　…　（　　）時間~~
- 書くこと　…　（　５　）時間
- 読むこと　…　（　６５　）時間